

日本語要約：

2024.11.11 日本社会開発基金（JSDF）事業「メル郡における道路整備部門からの生活向上支援」につき、現場を訪れた世界銀行の技術チームが進捗を確認しました。計画どおり 26km の道路補修が完了し、周辺住民の生活が向上したことを嬉しく思う。土のうの技術が無駄にならないように、道路行政が訓練生を事業に起用していくべきだと述べました。運輸・インフラ省代表は、今後メル郡政府には積極的に土のう工法を活用して欲しいとお願いしました。